

全国大会金賞受賞を記念したメダルと盾とともに、笑顔を見せる玲那さん。



花が好きだからこそ 一番きれいな姿の花を見せたい



こいずみ 玲那さん (20歳)
小泉 玲那

金ケ崎町六原在住

県立農業大学校花き経営科2年。青森県八戸市出身で、趣味は散歩、絵を描くこと。昨年11月に行われた第58回技能五輪全国大会フラワー装飾職種で本県初の金賞を受賞。2022年に行われる世界大会への出場も決まっている。好きな花はカスミソウ。

「小さいときから花が好きだった」と話す玲那さん。青森県の農業高校を卒業後、花に関する知識を深めるため県立農業大学校に進学した。

授業は実習が多く、ほ場で作業するのが好きだという玲那さん。技能五輪全国大会に出場するきっかけは、フラワー装飾技能士の資格を取るためだった。資格試験を兼ねている県予選で上位に入賞し全国大会への出場が決まると、講師の先生らと練習を積み重ねた。大会前は毎日22時頃まで練習したという。一つの装飾課題を少なくとも10回は繰り返して練習し、練習後には花を切る長さや花の向きを図面に書いて記録し覚えるようにしている。

練習に満足がいかないまま迎えたという全国大会では、丁寧に作品を仕上げることに意識して臨んだという。金賞を受賞した際は、家族や周りの人がとても喜んでくれ、少しでも恩返しのできたと目を細める。

「好きなことに夢中になれるのがフラワー装飾の魅力」と話す玲那さん。日頃から、花が一番きれいに見える装飾を心掛けており、花の鮮度や大きさに気を配りながら花の選び方や飾り方を工夫している。

就職して迎える2022年の世界大会も、「仕事を頑張りながら、やれることをやって、周りの皆さんの期待に応えたい」と意気込みを話していた。

広報日記



新年あけましておめでとうございます。本年も、少しでも皆さんに読んでいただけるよう分かりやすい広報制作を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、皆さんは年末年始をどのようにお過ごしになりましたか。久しぶりに家族でゆっくり過ごした方も多かったのではないのでしょうか。私は家で過ごすことが多く、全集中でこたつの誘惑と戦いましたが、気づくと寝てしまっています。皆さんはどんな初夢をみましたか。(村口)

金ケ崎町
プロモーション動画
配信中!!



人口と世帯		12月31日現在	
		※()内は前月比	
人口	15,567人	(+ 2)	
男	7,985人	(+ 5)	
女	7,582人	(- 3)	
世帯数	6,197世帯	(+ 16)	